

# Weekly Report of Inuyama



犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー2017～2018年度テーマ

Rotary 第2760地区  
犬山ロータリークラブ

■会 長：吉田 洋  
■幹 事：原 正男  
■会報委員長：保浦 博志

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5  
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523  
U R L／<http://www.inuyama-rc.org/> e-mail／[info@inuyama-rc.org](mailto:info@inuyama-rc.org)  
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル  
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

## 第2737回 例 会 ( H 3 0 . 4 . 1 7 火 曇り/雨 ☁️🌧️ )

点 鐘 吉田 洋会長

R . S それでこそロータリー 四つのテスト

ビジター ☆R.I.第 2760 地区 危機管理委員会  
委 員 長 神戸 邦夫様  
☆東尾張分区 分区幹事 中村 明 様

幹事報告 原 正男幹事

祝 福 (稲垣圭次委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 宇佐美 芳樹君

ニコボックス (塚原義成委員長)

本日の投函金額 43,000 円

1) 下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
犬 山	4月24日(火)	(職業奉仕担当 早朝例会)
岩 倉	4月24日(火)	(規定休会)
名古屋城北	4月24日(火)	(定款 8-1 による休会)
名古屋アイリス	4月25日(水) →4月27日(金)	(3RC 合同例会)
各 務 原	4月25日(水)	(例会時間変更)
江 南	4月26日(木)	(曼陀羅寺例会(夜間))
可 児	4月26日(木)	(夜間例会 “第 4 回 IGM”)
各務原中央	4月26日(木)	(例会場変更)

出席報告 (宇佐美芳樹委員)

出席率 81.25%

会員 55 名 出席 39 名 欠席 16 名

欠席者 加藤浩一君 松山基邦君 野村憲治君  
小田漢己君 小川誠君 祖父江寿男君  
鈴木一成君 谷定貴之君 山本幸夫君

前例会の修正(4/10 分)

藤井友喜君(4/15 地区研修・協議会)福富孝弘君(4/13 春の全国交通安全運動)河田敏和君(4/5 江南 RC)中村大輔君(4/14eCLUBONE)丹羽敬昇君(4/4 可茂 RC)小川保利君(4/13 春の全国交通安全運動)谷定貴之君(4/15 地区研修・協議会)梅田佳和君(4/13 春の全国交通安全運動)

以上 85.11%を 97.87%に修正

前々例会の修正(4/3 分)

保浦博志君(4/13 春の全国交通安全運動)

以上 97.96%を 100%に修正



委員にもなって頂いておりますし次年度副委員長もお願いしております。そんな人前で卓話などできるのかと思っておりますが、お役目でございますので今日参上したわけでございます。

皆さんの手元にレジュメがございます。若干ページ入れ替わっておりますがそれに基づいてお話をさせていただきます。

まず、私が危機管理委員会に何故いるかというのは、皆様方の素朴な疑問だと思います。先に申し上げましたが、朱宮さんも未来委員会にご一緒させて頂いた時にベテラン委員からいろいろクレームが出ました。RIの指示の通りにやらないと、国際的な交換事業ができないと言うことで我慢していきましようというのが私の気持ちでございます。

### 今日の話の内容

- ・危機管理委員会なんかいるの？  
ロータリアンなら危機管理なんていつもやってるのに！！  
でもRIの指示に従わないと国際的な事業ができない
- ・これまでの動きと委員会の構成
- ・備えあれば憂いなし
- ・ロータリーに於ける危機とは
- ・犬山ロータリークラブでの対外奉仕活動の考察
- ・最近の危機管理上問題のあった事例
- ・ロータリー活動における個人情報の取り扱い
- ・災害時におけるロータリー活動

今日の話の内容は資料にあるように、「これまでの動きと委員会の構成」、「備えあれば憂いなし」、「ロータリーに於ける危機とは」、「犬山ロータリークラブでの対外奉仕活動の考察」、「最近の危機管理上問題あった事例」、「ロータリー活動における個人情報の取り扱い」、「災害時におけるロータリー活動」です。特に下の2つはガバナーからやれとのご指示を頂いております、あまり間口を広げると困るとというのが私の率直な気持ちでございます。

青少年交換事業におけるRIの指示は「青少年の保護」ということでその中に危機管理委員会を作れと謳われております。そんな事で2006～2007年にかけて発足いたしました。

まず、一部の方はご存知の通り他地区で色々問題がありました。去年の5月に米子でありました青少年交換の全国委員会の時にもありました。個人情報の問題等もありまして、具体的に誰が誰という話はございませんが、あったということでRIからその地区の危機管理委員会はうまく機能したという話がございます。

それに関連してお金が無ければ動けないよという事から、神野年度より危機管理基金300万円を予算化したしました。今後は予算剰余金が出れば少しずつ増やして頂けるような話も聞いております。

危機管理委員会の構成はPG、GEをカウンセラーに置く、となっております。委員長以下若干名を専任の委員と青少年に関わる委員会の委員長として置くということですので、このクラブの岡田さんも委員になっ

ていただいております。

それから医療関係等々ロータリアンを委員に置くと規定に決まっております、現在は心のケア、それから警察、報道関係は重複しておりますが医療関係は今年度中には補充できると考えております。もう一つ、危機管理基金を扱う人として、地区幹事が担当になるということですが使わないのがベストでございます。

3.11における危機管理の実例ということで、この時期になると必ず出てくる話で段々風化しておりますが2つの会社の事例がございました。

セミナーでお聞きした話なのですが、揺れた時に女子職員が逃げましようと言ったのですが課長が問題無いと制しました。その女性は逃げて助かったのですが、課長は残念ながら亡くなったという事でございます。その会社も多数の犠牲者が出たということです。

成功した事例(備えあれば憂いなしの好例)ですが、仙台港に面する日鐵住金建材仙台製造所にいました80人余りの所員は全員無事でした。1名は携帯電話を忘れたということで、工場へ向かっていた時に津波にのまれてしまいましたが、それ以外の方は無事だったということです。ちょうど1週間前に避難訓練を行ったそうです。その時の手順が非常に明確化されていたということから、同じように外にいたのに助かったのは、やった会社とそうでない会社はここに大きな差があったということです。

日頃訓練している時にどこへ逃げるかということで、土塁がありそこへ肅々と逃げました。20年以上たっておりますので、ずいぶん木も生えております。工場の入口から100～200mぐらい距離があります。地図で言いますと港です。見て頂くと津波で流されてきたブロックと船は8か月ぐらい経っていましたが、引き取り手の問題でまだそのままこの港の上ののっております。



工場の岸壁から仙台港を見たところ 手前のブロックは津波で流されたもの 奥の船は津波で座礁したもの

こんな状態で凄まじい状況だったが、皆さんよく助かったねという事でございます。

ロータリーにおける危機はロータリー活動に好ましく無いことも全てですよ、ということでございます。ここに書いてありますようにロータリー章典で規定されております。RIにどのようなことを報告するかも規定されております。事象が発生したらRIに72時間以内に報告せよというルールがございます。

## ロータリーに於ける危機とは

～ロータリー活動・存続にとって好ましくない全ての事象～

### ・RIはロータリーの危機に関し

「ロータリー章典2.100、青少年の保護」として規定  
その中には

- ・RIはどのような事を報告すべきか（ロータリー章典2.100.3）
- ・RIは適切な処置を講じなかったクラブに対して極めて厳しい処置（ロータリー章典2.100.2）を定めた

### ・ロータリーの奉仕活動活動で起こった危機事案に 対処するため、危機管理委員会がある !!

先程申し上げたように、こういうロータリー活動の為に危機管理委員会があるという事でございます。

ロータリー青少年保護の手引きは一部事務局にお預けしてまいりました。

青少年や社会的に弱い立場にある人々が関与する活動の際にもこの手引きを参照にすること、地区委員会、クラブでの奉仕に関係なく青少年保護の対象です。

目指す方向はクラブの地区の法人化とか貢献管理とか法人格を持つ必要性がありますが、実際には今年の7月、次年度ですがRIJYEMという名前ですがこの略称は「General Incorporated Association Rotary Inter-national Districts of Japan Youth Exchange Multi-district Organization」ということで略して

「RIJYEM」でございます（日本語名称；一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構）。

海外プログラムでは短期だろうが、一方通行だろうがロータリー組織メンバーが関与する青少年プログラムは、正式なルールにて対応すべきとなっております。危機管理委員会を作るとか仕組みを確認して毎年青少年交換委員会の委員長名でガバナンスをRIにお出ししているはずでございます。

緊急避難的な費用の仕組みを決めておくべきと書いてございますが、先程申し上げた危機管理基金300万円を予算化しております。何か起こった時にとっさに必要なお金でございます。

想定問答とワークショップとございます。時間の関係で簡略いたしますがワークショップについて詳しくやりたいなと言う話がありましたら外部委員の専門家もおります。木下薫さんと言う方ですが、去年の7月にセミナーに出られた皆さんはご存じだと思います。何か起こったらどうする、というそのものをやることであります。そのプロですのでもし機会があればと思っております。

一宮北ロータリーで実際に去年10月に木下先生はそこでワークショップをやられております。非常に好評でした。楽しく入りやすいワークショップでございました。

時には、青少年が加害者になることもあります。インバウンドの留学生が万引きの常習犯という人もいました。

トラブルの時に当事者だけでなく、関係者や警察病院報道の協力が必要ですよと、ワークショップの手法ですが、全部関係者を洗い出して関連図を作って緊急避難をどうしましょうとか決めていくわけです。緊急避難所、警察関連、マスコミなど把握することが大事です。

危機管理委員は専門家です外部委員となっております。まだ医療関係が空席になっておりますが、私たちが何かあった時にその方たち取りあえず相談をして問題が大きくならないように進めていこうとしている訳です。軽微なトラブルがあっただけでお世話になりましたが、大きなトラブルにはなっておりません。

こちらのクラブから会報をいただきました。事前に問題点をということですが気になったのは第32回青少年海外交流派遣事業時に何かがあるか、ということです。例えば隊員の病気だとか飛行欠航や乗り遅れた隊員がいたらどうするか、とか現地で隔離しなければいけないような感染症にかかってしまったらどうしましょう、とか考えていかなければいけない。

注意したいのは、海外渡航で我々ロータリアンは海外渡航に慣れているでしょうが、そうでない人もいます。我々が考えられないような事が時々おこります。弊社も10年ほど前に台湾に行った時にある書類を空港で出さなければいけないのにトランクに入れてしまって大騒ぎした事がありました。そんな風に慣れてない人がいた場合も考えておかなければならないのです。

今後の展開は次年度より一緒になって青少年関連を一元化しますが、次年度から地区研修・協議会でもお話しがありましたように会員一人あたり100円いただく事になっております。

去年の11月に愛知県と地区で防災協定を結んでおります。ロータリー活動における個人情報の管理ということでございますが、ロータリアンや賛同した企業がトラブルに巻き込まれないようにということでございます。バカバカしい話ですが、最近本当にあった話でロータリアンの配偶者ということで信用して金を貸した女性が、金を返してくれないので何とかしてくれと、手紙で苦情がありました。調べましたところ、このロータリアンは名古屋のあるクラブを退会しており実在した人物でした。ここにおられる個人情報が洩れて無関係な人間に名を騙られたらどうしようかということによく注意しましょう。

資料に載せてありますが、ガイドラインがあります。特にSNS使用時です。本人に同意をして下さいとか、本人から消して下さいと言われたら消すとか詳しく公共イメージのガイドラインが載せてあります。地区の委員会のメンバー、会長他の名前も載っていますので同意書を頂いているはずですが。我々も非ロータリアンの委員にもそれを頂戴しております。掲載するものというのはクラブ計画書・奉仕プロジェクト・週報などですが、犬山の会報を見ますと写真も載ってございました。厳密にいうと了解を取って頂きたいということでございます。



**SNS利用時における  
一般の方の顔写真の取り扱いガイドライン**

- ✔ Web、SNS等に掲載する写真は、原則として本人の同意を文書で得ること。
- ✔ ロータリークラブが企画もしくは関係する事業で一般の方も参加する場合には、その案内の中に公益目的で写真等の画像を使用することがある旨を掲示する。
- ✔ また、その案内や使用した媒体中に、本人から個人が特定できる画像の公開を望まない場合に申し出る先として担当先のメールもしくはFAX番号等を提示すること。
- ✔ 本人から申し出があった場合には、可及的速やかに削除もしくは本人の同意が出来ないような処理を行い、その旨の返事を可能であれば当事者に伝えること。

Rotary International (RIPRI) 2014-2015 International Year of Sport and Physical Education

**掲載されるモノ～クラブベース**

- ①クラブ計画書（クラブ会員名簿）
- ②クラブが企画する各種奉仕プロジェクト
- ③クラブが発行する週報に掲載する個人が特定できる非ロータリアンの写真等

参加者に対して **必要があれば**  
「個人情報に関する同意書」  
を説明し、了承を取ってください

災害時におけるロータリー活動ということですが、地区大会で防災協定の締結をいたしました。これについては地区の社会奉仕委員会が取りまとめをしております。3.11のインバウンド学生のフォローということもあって協力をしなさい、ということで社会奉仕委員会を共に研究を進めていこうという段階でございます。

今こそ危機管理について必要な時代ですが、いろいろな事例があります。大手メーカーが規格外品を顧客に納品してしまったとかトラブルが起きている。個人的な経験を申し上げますと、新聞記事に載ったかも知れませんが、「特採（とくさい）」という名前がございます。特別採用の略ですが、前もってお客さんに相談してきちっとしていればあんなに問題にならない。私個人としての経験ですが、トヨタのランドクルーザーと言う車をご存じだと思います。世界で一番頑丈で大変なところでも走っている。あの部品の品質管理が私が若い時にやっておりました。その時に鋼材メーカーから規格が外れているがどうしましょうかと話がありました。トヨタ自動車品質保証と相談いたしました。いろいろ実験を重ねて使ってもいいお墨付きをいただき使いました。あれから40年以上たっておりますが、ランドクルーザーが壊れた話は聞いておりません。また大相撲問題は皆様ご存じの通りです。要するに組織の中はどうなっているのか、危機管理はどうなっているのか、そんなトラブルが起こってきております。

そんな訳で、今危機管理が必要な時代だと思えます。先程も申し上げましたが色々なトラブルが起こっております。RIというのは最初、青少年交換事業からRI

を守る為、地区のガバナーを守る為、クラブを守る為に初めて仕組みを作ってきたわけでございます。これをきちんと運用すればロータリアンやクラブに降りかかるトラブルを最小限に抑えるようにしようと思ったわけでございます。組織というのは青少年交換だけでございましたが、他の活動範囲を広げようということ色々うるさい事をこれから言うてくるのかと思えます。

最後にお願いですが、我々危機管理委員会というのは黒子です。他の地区の委員会、それと同じような名前の委員会が各クラブにあるわけですが、そちらの方は何か事業があるわけですが、ところがこの危機管理委員会は事業が有るわけではない。何かトラブルが起こったら対処するという事ですから、何も無いのがあるがたいわけですが。地区の300万円を使わないのがあるがたい。幸い今のところ大きなトラブルはありません。何かあった時にお手伝いするのが私どもの役目であり。国外を含む地区と合同で行う事業については、うるさい条件を満たさなくてはなりません。先程申し上げましたが72時間ルールというのがあって、事が起こったら72時間以内にRIに知らせる。事の真偽は問いません。例えばテレビを賑わせております、高級官僚の話など真偽を問わない訳ですから相手が言ってくれないと知らないとか通用しない訳です。いかにも欧米的な発想です。私自身が思うのはアウトバウンドで戻ってくるとずいぶん人間成長してくる。こういうのを見ていると事業は大事ですので、RIの言う事を聞かないといけないという心境でございます。

これからも危機管理委員会が活動していかなければいけないと思っておりますので、皆様方にもご理解いただきたい。クラブ内で円滑に進めるには各クラブにその担当が必要です。半田ロータリーには、危機管理委員長という職がございまして、基本的には犬山のようにロータリー研修委員長とか、副会長あたりが決めて頂ければ、青少年だけでは無く社会奉仕にも関わるといことことです。

バラバラに地区にお知らせ頂くと困りますので、窓口を一本化するのが大事です。犬山ロータリーは危機管理担当は研修委員長が担当という事でございます。他の各クラブにもお願いをしているところでございます。やばいとおもったら委員会にご一報ください。まづいとおもったら、すべての事案はともかく72時間以内にRIにご一報を。

ニュースを見ておきますと、アメリカで乱射事件がございまして。アウトバウンドの学生は大丈夫かと思えます。今世の中、何が起るか解りません。日本国内の災害も津波にのまれてしまう人が出るかもしれない。連絡先が便覧に載っておりますのでご参照いただいて、何かありましたらご一報頂ければと思います。

本日は貴重な時間を頂きましてご清聴ありがとうございました。

\*\*\*\*\*  
=会長謝辞、お礼贈呈=